

高西っ子情報 (ほぼ日刊学校だより)

6年生を送る週間のラストは1・2年生と

2024. 2. 22



昼休みの6年生と一緒に遊ぶお楽しみの時間は、19日の月曜日に5年生からスタートし、22日の金曜日、1・2年生でラストを迎えました。低学年は、6年生のお兄ちゃんお姉ちゃんと遊ぶのが大好きです。

ドッジビー対決で盛り上がりました。

1年生、2年生、6年生が混じったチームで対戦です。6年生も手を抜くことなく、思い切り楽しんでいました。時折、1年生や2年生と言葉をかわしたり、ふれあったりする姿を見ると、6年生が慕われていることがよくわかります。こんな素敵な時間がもう少し続けばいいのに、思ってしまうほどでした。

1・2年生にとってはとっても楽しい時間になりました。もちろん、6年生にとっても、この一週間の下学年とのふれあいの時間は、素敵な小学校の思い出の一つになったのではないかと思います。



天気に左右される活動が学校ではよくありますが、1年生が生活科で学習している昔遊びもその一つです。少し肌寒い日でしたが、これを逃しては...と、凧揚げとコマ回しに挑戦しました。

少し肌寒いくらいですから、ちょうどよい風が吹いています。しかし、経験のない1年生は凧の糸を手を持って走る走る。走らなくても、風が吹いている方向を感じて、凧が正面から風を受けるようにすると、勝手に凧が高く上がっていくことを教えると、ぐんぐん高く凧を上げることができました。上がりすぎて、隣の田んぼに落ちてしまう凧があったくらいです。

さて、コマ回しは難しかったようです。まず、コマに紐を巻き付けることができなくて、紐を巻いてもほどけて、また巻き付けてもほどけての繰り返しでした。困った1年生がヘルプを求めてきます。「先生、してください!」でも、こればかりは人に巻き付けてもらっても、コマを回すということにはなりません。巻きはじめのところが難しいので、何度も何度も実演して、自分できるように教えますが、やっぱり1時間でなんとかなるものでもなく、コマを回すことができたのは1名でした。それでも、新しいおもちゃに興味津々の1年生は諦めません。時間いっぱい、たとえ回すことができなくても、一生懸命に練習をしました。辛抱強く取り組む姿に感心しました。

さて、私が4年生か5年生の頃、コマで遊ぶのがとても流行っており、互いのコマを割りあう遊びに夢中でした。いわゆる喧嘩コマですね。夢中になってた分、もう50年余りの時間が過ぎようとしているのに、身体はちゃんと覚えていました。子どもたちにも、できるようになって、楽しんでほしいものです。